



平成31年2月15日

各位

上場会社名 株式会社 オービス
 代表者 代表取締役社長 中浜 勇治
 (コード番号 7827)
 問合せ先責任者 取締役経理部長 井上 清輝
 (TEL 084-934-2621)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成30年12月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成31年10月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成30年11月1日～平成31年4月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,199	58	20	26	15.40
今回修正予想(B)	4,939	△4	△41	6	3.58
増減額(B-A)	△259	△62	△61	△20	
増減率(%)	△5.0	—	—	△76.8	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成30年10月期第2四半期)	4,368	48	20	697	402.98

平成31年10月期通期個別業績予想数値の修正(平成30年11月1日～平成31年10月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,737	152	78	215	124.69
今回修正予想(B)	9,477	90	16	379	219.33
増減額(B-A)	△259	△62	△61	163	
増減率(%)	△2.7	△40.8	△78.8	75.9	
(ご参考)前期実績 (平成30年10月期)	8,481	63	9	696	402.62

修正の理由

(第2四半期累計期間)

売上高が前回予想値を5.0%(259百万円の減少)下回る見込みであることに加え、平成30年6月に稼働を開始した木材事業福山工場の稼働率が上昇し始めたことにより工場全体の採算性は改善しているものの、第1四半期会計期間における原木消化量は6.3%、歩留率は5.3%それぞれ前回予想値を下回ったことから、営業損失は4百万円(62百万円の減少)、経常損失は41百万円(61百万円の減少)となる見込みであります。四半期純利益は、当期及び今後の業績動向などを勘案し、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、繰延税金資産の追加計上に伴う法人税等調整額△38百万円(△は益)の計上を見込んでいるものの、前回予想値を76.8%(20百万円の減少)下回る見込みであります。

(通期)

第2四半期累計期間の業績予想の修正を行ったことにより、営業利益は前回予想値を40.8%(62百万円の減少)、経常利益は前回予想値を78.8%(61百万円の減少)それぞれ下回る見込みであります。一方、当期純利益は本日公表いたしました「固定資産の譲渡及び特別利益の計上に関するお知らせ」に記載のとおり、第3四半期会計期間において固定資産売却益254百万円の計上を見込んでおりますので、前回予想値を75.9%(163百万円の増加)上回る見込みであります。

※上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき算定した見通しであり、今後の経済状況の変化及び様々な要因によって、実際の業績は予想値と異なる場合があります。

以上